

(1) 負担兼命令・負担行為取込用のファイルレイアウト

No	項目名	Type	桁数	必須		データ内容	データチェック
				兼命令	負担行為		
1	債権者コード	数値	12	○	○	自由入力債権者の場合は“0”を入力	未入力 桁数≤12
2	債権者名	文字	30	○	○	全角:30文字まで ※自由入力債権者の場合は必須 ※登録済み債権者の場合は入力不要	(債権者コード=0 時のみ) 未入力 桁数≤30文字
3	代表者名	文字	30			全角:30文字まで ※登録済み債権者の場合は入力不要	(債権者コード=0 時のみ) 桁数≤30文字
4	支払方法	数値	1	○	※注2	1…口座振込、2…窓口払、9…その他払、 3…隔地払、4…小切手、5…納付書払 (3、4、5の名称は任意設定のため異なる場合あり)	未入力 入力値
5	口座区分	数値	3	口座	※注2	1…第1口座、2…第2口座、3…第3口座、…etc ※口座振込の場合は必須	(支払方法=1 時のみ) 未入力 入力値
6	金額	数値	13	○	○	カンマ編集なし	未入力 桁数≤13
7	課税区分	数値	1	○	○	0…内税、1…外税、2…非課税、3…不課税	未入力 入力値
8	消費税額	数値	13			カンマ編集なし ※課税区分が内税・外税の場合のみ必要	(課税区分=0,1 時のみ) 未入力 桁数≤13
9	社会保険料等	数値	13	※注1	—	カンマ編集なし	桁数≤13
10	所得税	数値	13	※注1	—	カンマ編集なし	桁数≤13
11	控除3	数値	13	※注1	—	カンマ編集なし	桁数≤13
12	控除4	数値	13	※注1	—	カンマ編集なし	桁数≤13
13	控除5	数値	13	※注1	—	カンマ編集なし	桁数≤13
14	振込先金融機関コード	数値	7	口座	※注2	金融機関ライブラリに登録されている金融機関コード (本店4桁+支店3桁) ※自由入力債権者 かつ 口座振込の場合は必須	(債権者コード=0 かつ 支払方法=1 時のみ) 未入力 桁数≤7
15	振込先口座種別	数値	1	口座	※注2	1…普通、2…当座、3…納税準備預金、 4…貯蓄預金、9…その他 ※自由入力債権者 かつ 口座振込の場合は必須	(債権者コード=0 かつ 支払方法=1 時のみ) 未入力 入力値
16	振込先口座番号	文字	7	口座	※注2	※自由入力債権者 かつ 口座振込の場合は必須	(債権者コード=0 かつ 支払方法=1 時のみ) 未入力 桁数≤7
17	振込先口座名義人漢字	文字	30	口座	※注2	全角:30文字まで(半角入力不可) ※自由入力債権者 かつ 口座振込の場合は必須	(債権者コード=0 かつ 支払方法=1 時のみ) 未入力 桁数≤30
18	振込先口座名義人カナ	文字	30	口座	※注2	半角:30文字まで ※自由入力債権者 かつ 口座振込の場合は必須	(債権者コード=0 かつ 支払方法=1 時のみ) 未入力 桁数≤30 半角カナ変換
19	郵便番号	文字	8			半角:ハイフン含む8桁またはハイフン含まない7桁 ※登録済み債権者の場合は入力不要	(債権者コード=0 時のみ) 桁数≤8
20	住所	文字	60			全角:60文字まで ※登録済み債権者の場合は入力不要	(債権者コード=0 時のみ) 桁数≤60文字

- ①「必須」欄が“口座”の項目は、No.4「支払方法」が“1…口座振込”の場合のみ必須入力になります。
口座振込以外の場合は、空欄で問題ありません。
- ②「必須」欄が“—”の項目は、データが入力されていても取り込みしません。
- ③「必須」欄が“※注1”、“※注2”の項目は、後述の「(3) CSVデータ取込時の留意点」を参照してください。